

突戸の安全守り隊!

ハイパー守り隊グループ

学校のまわり 旧じん屋 大田町

上町 下町 橋うめ 付近



校章(葵)

笠間市立突戸小学校 4年生

分類
防はん 交通安全 防災
考えたこと 自分できること 対さく

まとめ・気づいたこと

- 地いきや家の人たち、ボランティアさんが見守ってくれている
- 花だんが多い。ゴミが少ない。(地いき、子ども会、学校が協力)
- ボランティアのおばあさんが、「子どもは地いきの宝」と言ってくれた。⇒何かおんがえしできないか?
- △駅のトイレなど、ふい者のに自己な所もある(だれか入るやう)
- △太いけれど、車の多い道路や信号があって、きけんな所もある(左折車に注意!)
- △大きな川やかん水、しん水した所もあるから、大雨のとき、△きけんな所がある。(例:駅周辺の場所)

考えたこと・自分できること・対さく

- 〈自分の命は自分で守る〉をきく
- ・左右をよく見て、おうだんする。
 - ・信号が点めつたら、わたらない。
 - ・自分でしかり、かくにんする。
 - ・できるだけ、ひびにならない。
 - ・110番の家をもとさがしてみる。
 - ・さいがいにならなくて、びくする。家と相談。
- 〈自分たちも役立ちたい〉
- ① ちいこやだちに元気にいっしょする。
 - ② こまていの人に、きくやもて手伝う。
 - ③ ①②のけんめい、家や地いきや学校でできることをする。

感想

通ったことが、見守ってくれていない道でも、いるおじさんやおばさんかいてよかったです。おれに、あいさつします。

突戸を守っている人がたくさんいてくれて、うれしかったです。

110番の家を、ちとぶやしてほしいです。ほくもさがします。

突戸駅のトイレは、だれでも入れて安全だけれど、きけんもあることがわかった。

110番の家、だれもいなくて、きけんがありました。そういいうことを、しつたいてい、いぶんを、つけたいてい。

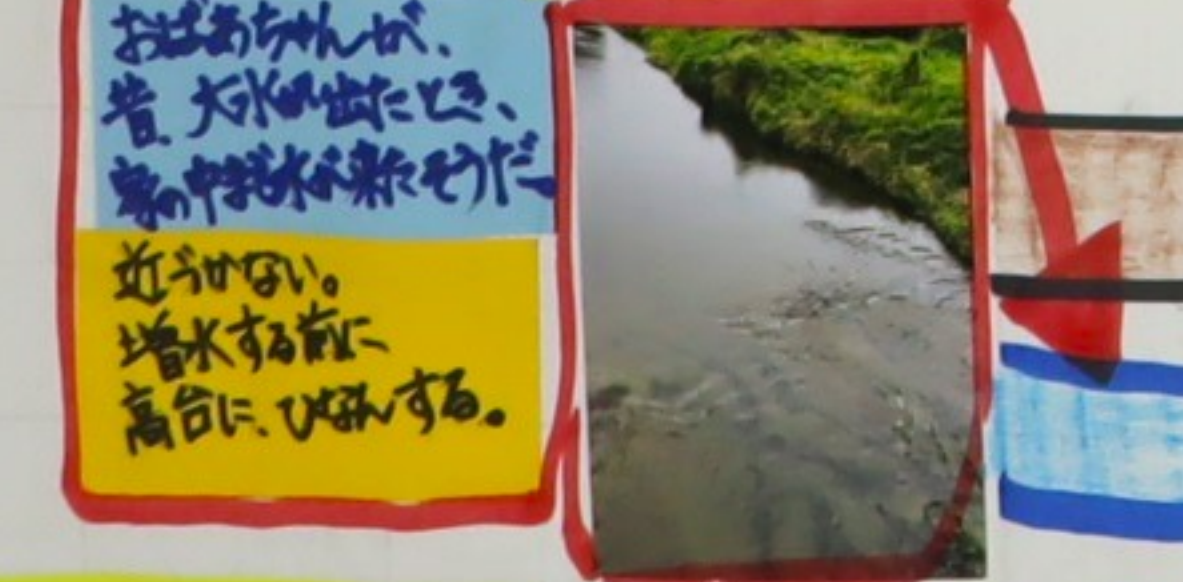
信号のない横断歩道。とまってくれない車も、いるから、きけん。自分の目で、左右を、見て、わたる。



色々なボランティアさん(突戸支部(社協)、おおい安全の会、おおいの会、あおい会、防災通員、道路監視突戸など)の地いき学校協働活動推進員さん。地いきの方々。お家の人、学校。わたしたち小学生も協力。ますます、突戸に、



ひぬま川。雨がふると、水がはえるから、きけん。おばあさんが、昔、大田町に、家や学校が、近うない。増水する前、高台に、ひぬま川。



地いきの安花だん。・手入れしている人がいたり、きれいにすると、わるい人も、へるだろう。・突戸の5、6年生も、うえた。ほくち、か果、うえた。



消防団(消防車あり)

地いきの人たちが、協力して守ってくれている。点検や、きけん、しているそう。

交通量が多い大きな交差点。まがてくる車も、多いから、きけん。見て、わたる。



避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校

避難施設 Safety evacuation area 350m 突戸小学校